

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[設定](#)

[ネットワーク図](#)

[設定手順](#)

[移行の手順](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

[FAQ](#)

[Q. 新しいメンバーが追加された後新しいメンバーを M カードから vPC ピア リンクに追加し電流 F1 メンバーをバンドルに残し、次にそれを取除くことは可能性のあるですが、か。](#)

概要

資料は Nexus 7000 F1 モジュールから M1 モジュールに virtual PortChannel (vPC) ピア リンクを移行するのに必要とされるステップを定義したものです。このシナリオは F1 モジュールがスケーラビリティか他の原因でアップグレードされる必要があるとき実行されるかもしれません。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Nexus オペレーティング システム CLI
- vPC ルール

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Nexus 7000 リリース 6.1.x およびそれ以降
- M1/F1 シリーズ ラインカード

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

設定

ネットワーク図

このテストに関しては、ブルーラインは互いに通信する 2 つのホストのデータパスをマッピングします。

設定手順

モジュール 3 およびモジュール 4 は N7K-F132XP-15 ラインカードです。これは vPC 観点からの現在のコンフィギュレーションです。

```
N7K1# show run vpc
version 6.1(2)feature vpc
vpc domain 10
  role priority 100
  peer-keepalive destination 10.201.254.254 source 10.201.254.253 vrf VPC
  peer-gateway
  auto-recovery
```

```
interface port-channel1
  vpc peer-link
```

```
interface port-channel20
  vpc 20
```

```
interface port-channel30
  vpc 30
```

```
N7K2# show run vpc
version 6.1(2)
feature vpc
vpc domain 10
  role priority 200
  peer-keepalive destination 10.201.254.253 source 10.201.254.254 vrf VPC
  peer-gateway
  auto-recovery
```

```
interface port-channel1
  vpc peer-link
```

```
interface port-channel20
  vpc 20
```

```
interface port-channel30
  vpc 30
```

```
interface port-channel50
  vpc 50
```

移行の手順

1. vPC ピア リンク ポート チャンネル 1.をシャットダウンして下さい。 N7K2# show run vpc

```

version 6.1(2)
feature vpc
vpc domain 10
  role priority 200
  peer-keepalive destination 10.201.254.253 source 10.201.254.254 vrf VPC
  peer-gateway
  auto-recovery

```

```

interface port-channel1
  vpc peer-link

```

```

interface port-channel20
  vpc 20

```

```

interface port-channel30
  vpc 30

```

```

interface port-channel50
  vpc 50

```

この操作はセカンダリ側の vPC リンクを中断します。vPC リンクはプライマリ側にあります。

2. ポート e3/1 および e4/1 をシャットダウンし、両方の Nexus モジュールからチャンネルグループ設定を取除いて下さい。Int e3/1,e4/1

```

Shut
No channel-group 1

```

N7K1# show port-c sum

```

Flags:  D - Down          P - Up in port-channel (members)
         I - Individual    H - Hot-standby (LACP only)
         s - Suspended     r - Module-removed
         S - Switched      R - Routed
         U - Up (port-channel)
         M - Not in use. Min-links not met

```

```

-----
Group Port-      Type      Protocol  Member Ports
  Channel
-----

```

```

1      Po1(SD)     Eth       NONE      --
20     Po20(SU)   Eth       LACP      Eth3/4(P)
30     Po30(SU)   Eth       LACP      Eth4/4(P)
50     Po50(SD)   Eth       LACP      Eth2/12(D)
100    Po100(RU)  Eth       LACP      Eth2/48(P)

```

3. M1 ポートを使用し、vPC ポート チャンネルに組み込んで下さい。N7K-M108X2-12L ラインカードであるモジュール 7 のポートを使用して下さい。両側の e3/1 が e4/1 として同じ設定を持つために e7/7 を設定して下さい。この例に関しては、シングルポートは使用されません。現実の世界状況では、複数のポートがあります。ただし、同じステップは適用されません。

```

interface Ethernet7/7
  switchport
  switchport mode trunk
  channel-group 1 mode active
  no shutdown

```

N7K1# show port-c sum

```

Flags:  D - Down          P - Up in port-channel (members)
         I - Individual    H - Hot-standby (LACP only)
         s - Suspended     r - Module-removed
         S - Switched      R - Routed
         U - Up (port-channel)

```

M - Not in use. Min-links not met

```
-----  
Group Port-      Type      Protocol  Member Ports  
Channel  
-----  
1      Po1(SD)    Eth       LACP      Eth7/7(D)  
20     Po20(SU)   Eth       LACP      Eth3/4(P)  
30     Po30(SU)   Eth       LACP      Eth4/4(P)  
50     Po50(SD)   Eth       LACP      Eth2/12(D)  
100    Po100(RU)  Eth       LACP      Eth2/48(P)
```

4. 始動 両側のポート チャンネル 1。

```
interface Ethernet7/7  
  switchport  
  switchport mode trunk  
  channel-group 1 mode active  
  no shutdown
```

N7K1# show port-c sum

```
Flags:  D - Down          P - Up in port-channel (members)  
        I - Individual    H - Hot-standby (LACP only)  
        s - Suspended     r - Module-removed  
        S - Switched      R - Routed  
        U - Up (port-channel)  
        M - Not in use. Min-links not met
```

```
-----  
Group Port-      Type      Protocol  Member Ports  
Channel  
-----  
1      Po1(SD)    Eth       LACP      Eth7/7(D)  
20     Po20(SU)   Eth       LACP      Eth3/4(P)  
30     Po30(SU)   Eth       LACP      Eth4/4(P)  
50     Po50(SD)   Eth       LACP      Eth2/12(D)  
100    Po100(RU)  Eth       LACP      Eth2/48(P)
```

これはセカンダリ側の vPC リンクを始動します。ピア リンクは M1 ラインカードにこの場合あります。

このテストでは、プライマリ パスに失敗する場合セカンダリパスを使用するトラフィックに小さい割り込みがあります。Change ウィンドウはこれらのタイプの変更のためにあらゆる不必要な surprises のために取り扱うために常に推奨されます。

確認

現在、この設定に使用できる確認手順はありません。

トラブルシューティング

現在のところ、この設定に関する特定のトラブルシューティング情報はありません。

FAQ

Q. 新しいメンバーが追加された後新しいメンバーを M カードから vPC ピア リンクに追加し電流 F1 メンバーをバンドルに残し、次にそれを取除くことは可能性の

あるですが、か。

A.ピアリンクは M1 および F1 のような異なるカードタイプからのポートと形成することができません。